



FY2024 上期決算説明会

2024年11月11日
パーソルホールディングス

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

パーソルホールディングス株式会社

2024 年 11 月 11 日（月） 17:30-18:15 開催

FY2024 Q2 決算説明会 書き起こし

ハイライト



1

FY2024 上期 決算概要

- 売上収益は7,175億円（前期比+9.6%）、調整後EBITDAは427億円（同+22.1%）、営業利益は321億円（同+21.7%）
- 通期業績予想に対する調整後EBITDAの上期進捗率は56.3%（進捗率は修正後業績予想で算出）

2

FY2024 通期 業績予想

- 売上収益は1兆4,550億円（前期比+9.6%）、調整後EBITDAは760億円（同+5.1%）、営業利益は560億円（同+7.6%）

3

FY2024 配当および自己株式の消却

- 中間配当は期初の予想通り4.5円
- 今年9月に取得終了した自己株式80,341,100株（取得総額約200億円）の内、3分の2の53,560,800株（発行済株式2.30%）を消却

4

Topics

- 2024年9月30日「統合報告書2024」を発行
- パーソル総合研究所「労働市場の未来推計2035」を発表
- MSCI ESGレーティング、AAAに格付変更（格上げ）

*1 FY2024は2025年3月期を指します（以下同じ） *2 FY2023よりIFRSを適用 *3 本資料における各BU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーマ後の数値
Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

2

【代表取締役社長 CEO 和田】

パーソルホールディングスの代表取締役社長 CEO の和田です。

本日皆様にお伝えしたいことはこの4点でございます。

1つ目は、FY2024 上期の決算概要、2つ目が、通期の業績予想、3つ目が、配当および自己株式の消却、そして4つ目はグループのトピックスをお伝えいたします。

まず初めに、上期の決算概要でございますが、売上収益は7,175億円、調整後 EBITDA は427億円、営業利益は321億円となっております。通期業績予想に対する調整後 EBITDA の上期進捗率は56.3%となりました。

2点目は、通期の業績予想でございます。売上収益が1兆4,550億円、調整後 EBITDA は760億円、営業利益は560億円を想定しております。

3点目は、FY2024 の配当および自己株式の消却についてご報告をいたします。中間配当は期初の予想通り4.5円とさせていただきます。また、今年の9月に取得いたしました自己株式のうち、3分の2の5,356万800株を消却いたします。

4点目は、グループトピックスでございます。まず、24年9月30日に「統合報告書2024」を発行いたしました。あわせて、パーソル総研からは「労働市場の未来推計2035」を発表しております。3つ目がMSCIのESGレーティングで、AAAに格上げとなった件です。これらの件に関しましては、後ほど触れさせていただきます。

それでは、早速ですが上期の決算概要につきまして CFO の徳永からご報告をいたします。徳永さんお願いします。

FY2024 上期決算概要

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

【執行役員 CFO 徳永】

財務担当の徳永でございます。それでは私から、上期の決算概要と、各 SBU の足元の状況について説明をいたします。よろしくお願いいたします。

FY2024 上期 決算概要（連結）

売上収益・調整後 EBITDA とともに堅調に拡大



(Million yen)	FY2023	FY2024	YoY	通期業績予想 (進捗率 ^{*1})	
	上期実績	上期実績			
売上収益	654,887	717,586	+9.6%	1,455,000	(49.3%)
売上総利益	148,645	165,762	+11.5%	-	-
営業利益	26,379	32,102	+21.7%	56,000	(57.3%)
営業利益率	4.0%	4.5%	+0.4pt	3.8%	-
EBITDA	40,771	47,939	+17.6%	-	-
EBITDA Margin	6.2%	6.7%	+0.5pt	-	-
調整後EBITDA	35,039	42,774	+22.1%	76,000	(56.3%)
調整後EBITDA Margin	5.4%	6.0%	+0.6pt	5.2%	-
中間利益 ^{*2}	16,768	21,381	+27.5%	36,500	(58.6%)
調整後中間利益	19,004	24,819	+30.6%	42,200	(58.8%)
EPS (Yen)	7.41	9.56	+29.0%	16.30	(58.7%)
調整後EPS (Yen)	8.35	10.99	+31.7%	18.75	(58.6%)

*1 進捗率は修正後業績予想で算出

*2 親会社の所有者に帰属する中間利益

*3 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2024上期：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

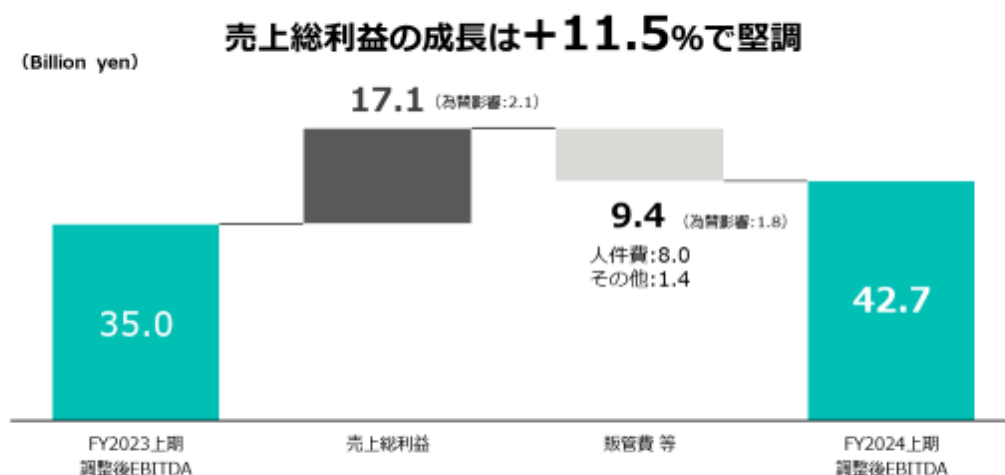
4

まず、上期の決算概要でございますが、先程もありましたとおり、売上収益につきましては前年同期比 9.6%増の 7,175 億円、営業利益につきましては、同じく 21%増の 321 億円、そして私ども経営陣が最も重視しております調整後 EBITDA につきましては同 22%増の 427 億円でございます。

中間利益は、オーストラリアの Programmed にて約 13 億円の税金還付があり、同 27%増の 213 億円となりました。

配当のベースとなります調整後 EPS につきましては、10.99 円でございます。

FY2024 上期 調整後EBITDAの増減分析（前期比）



Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

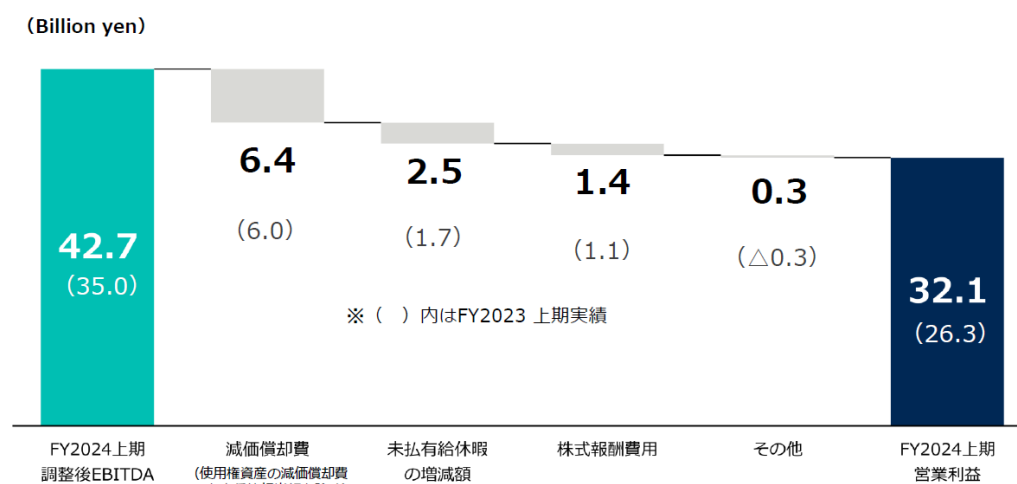
5

続きまして、昨年上期対比の調整後 EBITDA の増減分析でございます。

売上総利益につきましては 171 億円、11.5%の増でございました。

一方で、昨年から人件費の投資をしており、販管費につきましては 94 億円の増でございました。為替の影響により、それぞれ売上総利益で 21 億円、販管費で 18 億円の増となりました。

FY2024 上期 調整後EBITDAとIFRS営業利益



* 調整後EBITDA = 営業利益 + 減価償却費 (使用権資産の減価償却費のうち家賃等相当額を除く) + (-) 未払有給休暇の増減額 + 株式報酬費用 - (+) その他の収益・費用 - (-) その他恒常的でない損益

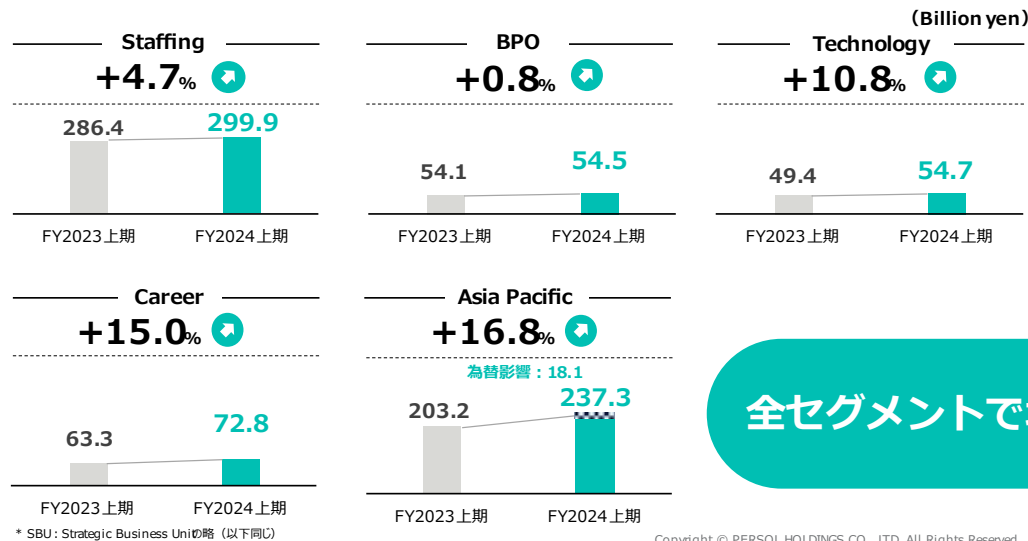
Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

6

続きまして、調整後 EBITDA から IFRS ベースの営業利益の推移でございます。

減価償却費、有給負債の追加引当、株式報酬がそれぞれ数億円ずつ増え、結果として 427 億円の調整後 EBITDA が 321 億円の IFRS ベースの営業利益となりました。

FY2024 上期 SBU別売上収益



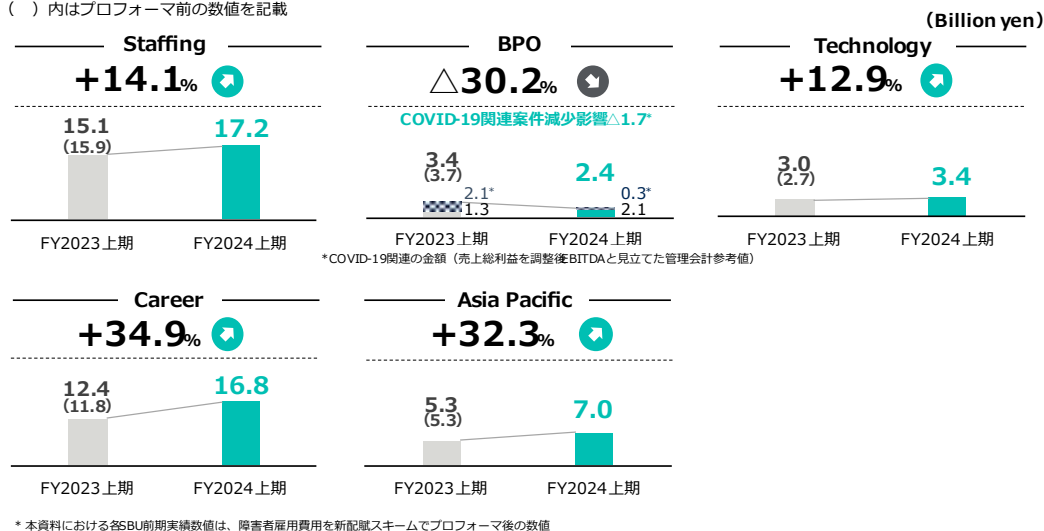
続きまして、各 SBU 別の売上収益の状況でございます。

全セグメントで増収を達成することができました。特に、成長の柱でございます Career SBU につきましては、昨年上期対比での期初の見通し 12%増に対して、結果として 15%を達成することができました。

FY2024 上期 SBU別調整後EBITDA



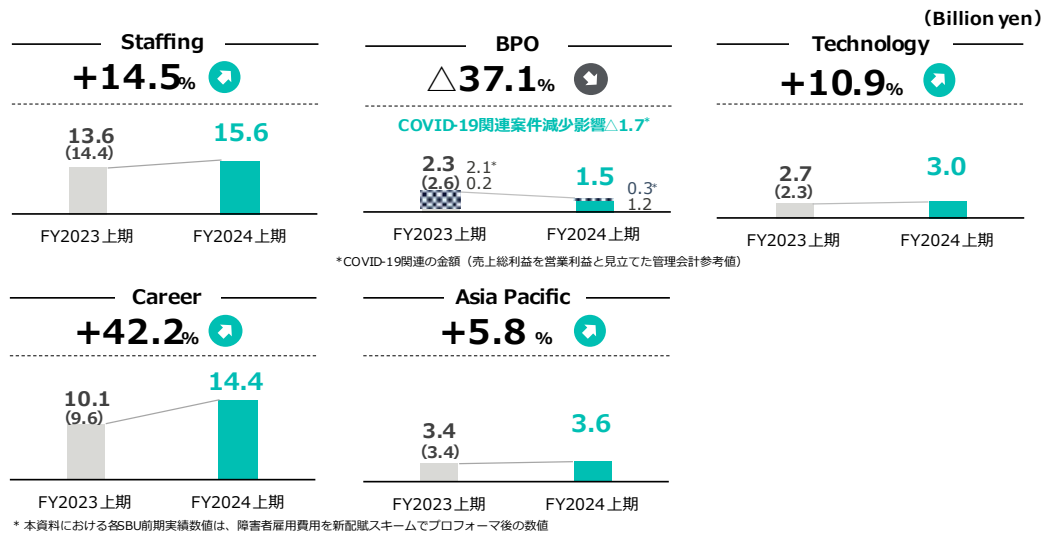
() 内はプロフォーム前の数値を記載



続きまして、SBU 別の調整後 EBITDA の状況でございます。

BPO SBU につきましてはコロナ関連案件の剥落があり、減益になりましたが、その他の SBU につきましてはご覧の通り増益を達成してございます。後ほど各 SBU の状況について説明をいたします。

FY2024 上期 SBU別営業利益



SBU 別の営業利益の状況につきましては、調整後 EBITDA と同様の傾向でございますので、省略させていただきます。

(参考) FY2024 上期 SBU別
売上収益

(Million yen)	FY2023	FY2024		
	上期実績	上期実績	YoY	通期業績予想 (進捗率 *1)
連結	654,887	717,586	+9.6%	1,455,000 (49.3%)
Staffing	286,459	299,950	+4.7%	607,000 (49.4%)
BPO	54,137	54,593	+0.8%	112,000 (48.7%)
Technology	49,415	54,735	+10.8%	118,000 (46.4%)
Career	63,388	72,883	+15.0%	145,000 (50.3%)
Asia Pacific ²	203,223	237,359	+16.8%	476,000 (49.9%)
その他	16,550	18,368	+11.0%	40,000 (45.9%)
調整	△18,287	△20,304	—	△43,000 -

*1 進捗率は修正後業績予想で算出

*2 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2024上期：101.3円

続きまして、SBU 別の売上収益の上期実績およびその進捗率を提示してございます。

こちらの通期の業績予想に対する上期進捗率は、今回修正した数値に対する進捗率でございます。

(参考) FY2024 上期 SBU別 調整後EBITDA、調整後EBITDA Margin



(Million yen)	FY2023 上期実績 *1	FY2024 上期実績	YoY	通期業績予想 (進捗率 *2)
連結	35,039 5.4%	42,774 6.0%	+22.1% +0.6pt	76,000 (56.3%) 5.2%
Staffing	15,135 5.3%	17,262 5.8%	+14.1% +0.5pt	30,500 (56.6%) 5.0%
BPO	3,471 6.4%	2,422 4.4%	△30.2% △2.0pt	6,200 (39.1%) 5.5%
Technology	3,088 6.2%	3,486 6.4%	+12.9% +0.2pt	8,400 (41.5%) 7.1%
Career	12,458 19.7%	16,807 23.1%	+34.9% +3.4pt	30,000 (56.0%) 20.7%
Asia Pacific ³	5,347 2.6%	7,076 3.0%	+32.3% +0.4pt	12,100 (58.5%) 2.5%
その他	△775	△1,912	-	△2,900 -
調整	△3,684	△2,367	-	△8,300 -

*1 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーム後の数値 *2 進捗率は修正後業績予想で算出
*3 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2024上期：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

11

SBU 別の通期業績予想に対する調整後 EBITDA の上期進捗率でございますが、Staffing SBU、Career SBU につきましては約 56%の進捗率でございます。BPO SBU と Technology SBU については約 40%の進捗率でございますが、それぞれの事業の特性上、下期に利益が増えますので、通期業績予想は達成の見込みでございます。

(参考) FY2024 上期 SBU別 営業利益、営業利益率



(Million yen)	FY2023 上期実績 *1	FY2024 上期実績	YoY	通期業績予想 (進捗率 *2)
連結	26,379 4.0%	32,102 4.5%	+21.7% +0.5pt	56,000 (57.3%) 3.8%
Staffing	13,624 4.8%	15,603 5.2%	+14.5% +0.4pt	26,300 (59.3%) 4.3%
BPO	2,385 4.4%	1,500 2.7%	△37.1% △1.7pt	4,200 (35.7%) 3.8%
Technology	2,714 5.5%	3,010 5.5%	+10.9% △0.0pt	7,400 (40.7%) 6.3%
Career	10,194 16.1%	14,496 19.9%	+42.2% +3.8pt	25,300 (57.3%) 17.4%
Asia Pacific ³	3,464 1.7%	3,665 1.5%	+5.8% △0.2pt	8,300 (44.2%) 1.7%
その他	△706	△3,154	-	△5,500 -
調整	△5,295	△3,019	-	△10,000 -

*1 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーム後の数値 *2 進捗率は修正後業績予想で算出
*3 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2024上期：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

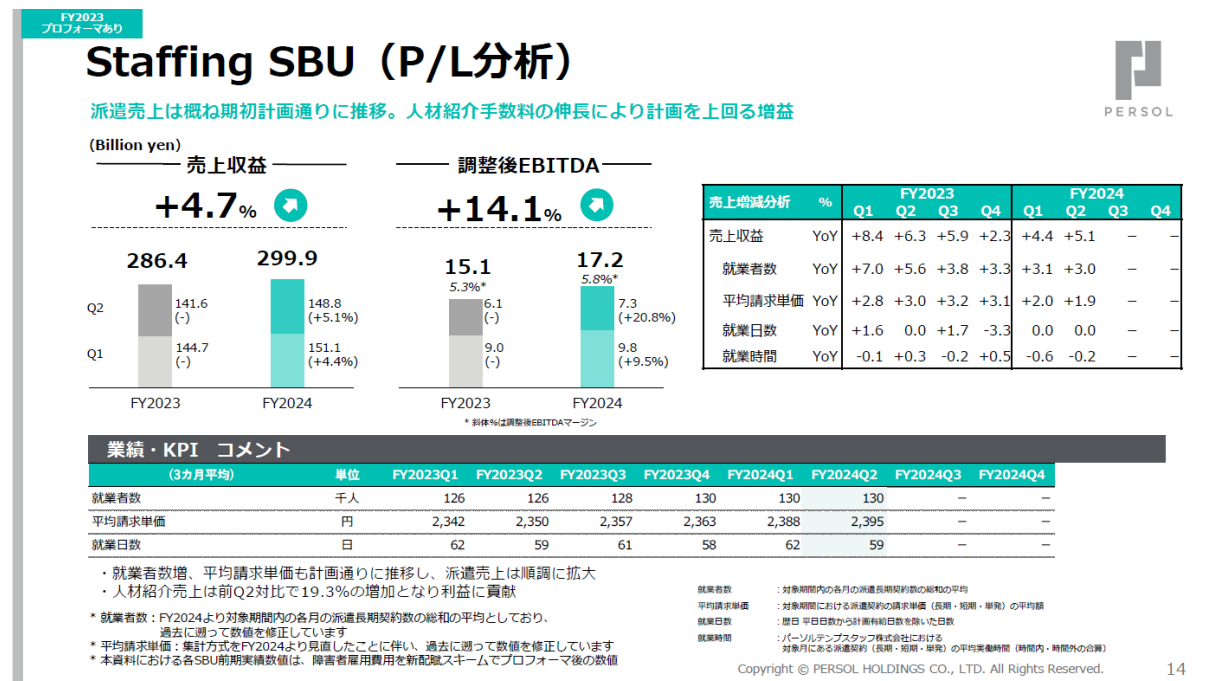
12

各 SBU 別の営業利益、営業利益率、上期進捗率については省略をさせていただきます。

FY2024 上期 SBU別決算概要

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

続きまして、各 SBU 別の上期の状況でございます。



14

最初に、当社の収益の柱でございます Staffing SBU でございます。

売上収益につきましては、前年同期対比 4.7%増でございました。また、売上収益に関する KPI の状況でございますが、就業者数につきましては第 1 四半期同様に 3%の増、平均請求単価につきましても第 1 四半期とほぼ同じ 1.9%の増でございました。

また、中段のところに記載してございますが、Staffing SBU における人材紹介、いわゆる派遣紹介も、第 1 四半期に引き続き堅調でございまして、結果として調整後 EBITDA は前年対比で 14%増でございました。

事業トピックス : Staffing SBU



Well-being

▶新定期評価制度、10月より全国運用開始

～ 派遣先からのフィードバックを活用した総合評価へ ～

パーソルテンブスタッフは、派遣スタッフ評価制度を刷新。新たな定期評価制度を全国で運用開始。スタッフ個人の成長を支援し、安定就業やパフォーマンス向上に繋げ派遣先企業への貢献度を高めることに重点を置いています。



新制度では、スタッフ自身が仕事を客観的に振り返ることにより成長機会の発見やモチベーション向上を目指します。

詳しくは [こちら](#)

デジタル人材育成・リスキリング

▶日本マイクロソフトと協業、デジタル人材を育成

～ 「Code; Without Barriers in Japan」 無料で提供 ～

パーソルテンブスタッフは、日本マイクロソフトの女性デジタル人材育成プログラム「Code; Without Barriers in Japan」を登録スタッフ向けに無料で提供開始。生成 AI ツール「Microsoft Copilot」の基礎知識や活用法の習得を支援します。



独自のプログラム説明会や学習サポート体制を整備し、2026年3月末までに登録スタッフ 1万人の受講を目指します。

詳しくは [こちら](#)

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

15

続きまして Staffing SBU のトピックスでございます。

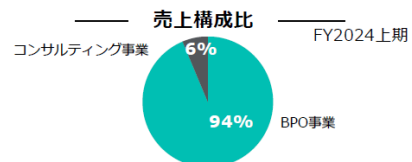
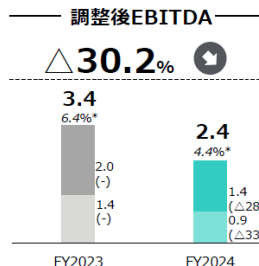
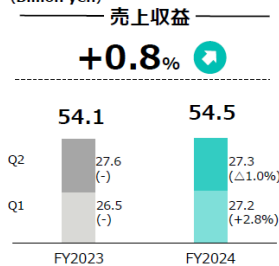
日本マイクロソフト様と協業いたしまして、デジタル人材の育成に努めてございます。詳細は時間の関係で省略をさせていただきます。

FY2023
パフォーマンスあり

BPO SBU (P/L分析)

売上収益はCOVID-19関連剥落分を上回り、増収

(Billion yen)



オーガニック業績推移		FY2023				FY2024			
	単位	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
売上収益	Billion yen	26.5	27.6	27.5	29.0	27.2	27.3		
オーガニック*	Billion yen	23.4	24.6	25.4	27.3	26.7	26.8		

* COVID-19関連案件概算額を差し引いて算出

業績・KPI コメント

	単位	FY2023Q1	FY2023Q2	FY2023Q3	FY2023Q4	FY2024Q1	FY2024Q2	FY2024Q3	FY2024Q4
顧客数	社	1,658	1,724	1,894	1,931	2,018	2,173	-	-

- ・オーガニック売上は、前Q2対比で+8.8%、顧客数も前期Q2対比+26.0%
- ・調整後EBITDAは、期初想定通りにCOVID-19関連案件剥落や積極的な人材・システム投資等により減益

* 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーマ後の数値

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

16

続きまして BPO SBU でございます。

冒頭の説明の通り、コロナ関連案件の剥落で調整後 EBITDA は前年同期比 30%の減益でございましたが、コロナ関連案件以外のオーガニックな事業については堅調でございました。

事業トピックス : BPO SBU



新サービス

バックオフィス業務の運用を BPOで支援する
中小企業向けのオンライン BPOサービス「StepBase」を9月26日より提供開始



「StepBase」は中小企業でも手が届く、高品質低価格なオンラインBPOサービスです。
バックオフィス領域を中心に7,000以上の業務フローを所有するナレッジを活かし、
経験豊富な業務スタッフがオンラインで業務に対応します。

<POINT>

- ・直接雇用された経験豊富な業務スタッフが最短翌日から支援スタート
- ・「StepBase」でプロセスを手順化、マニュアルなどの作成が不要
- ・タスク管理ツール「Bizer team」で内製化も可能に
- ・強固なセキュリティ環境で安心のセキュリティマネジメントを実現
- ・業務スタッフははたらく場所にとらわれないフルリモートで地方活性化にも貢献

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

17

BPO SBU のトピックスでございますが、中小企業向けのオンライン BPO サービスであります “StepBase”というものを
9 月に開始してございます。詳細は省略をさせていただきます。

Technology SBU (P/L分析)

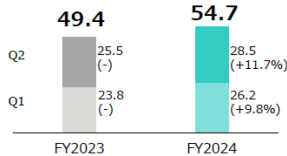
エンジニア増と平均売上単価の上昇により増収・増益



(Billion yen)

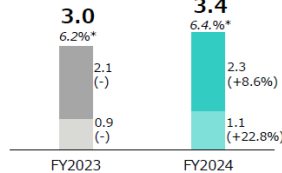
売上収益

+10.8%



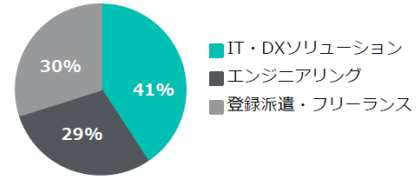
調整後EBITDA

+12.9%



売上構成比

FY2024上期



業績・KPI コメント

		単位	FY2023Q1	FY2023Q2	FY2023Q3	FY2023Q4	FY2024Q1	FY2024Q2	FY2024Q3	FY2024Q4
IT・DXソリューション	エンジニア数 (稼働人数)	人月	2,620	2,740	2,890	2,930	3,140	3,320	-	-
	稼働率 (自社社員のみ)	%	83.8%	85.3%	89.1%	90.1%	82.0%	86.2%	-	-
	平均売上単価/月 (BP含む)	千円	1,167	1,179	1,166	1,220	1,204	1,211	-	-
エンジニアリング	エンジニア数 (稼働人数)	人月	3,210	3,260	3,310	3,310	3,440	3,580	-	-
	稼働率 (自社社員のみ)	%	89.9%	93.5%	94.1%	94.0%	87.4%	92.3%	-	-
	平均売上単価/月 (BP含む)	千円	747	764	815	820	783	830	-	-
登録派遣・フリーランス	登録派遣エンジニア数 (稼働人数)	人月	4,850	4,840	4,780	4,780	4,680	4,640	-	-
	派遣請求単価	円	3,851	3,871	3,897	3,936	3,986	4,016	-	-

・IT・DXソリューション、エンジニアリングともに堅調に推移し、エンジニア数、平均売上単価はYoYで増加

* IT・DXソリューションのFY24Q1のエンジニア数・稼働率について集計方法に誤りがあったため訂正いたしました

* 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦システムでプロフォーマ後の数値

* BP: Business Partners

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

18

3 つ目の SBU でございます、Technology SBU でございます。

売上収益につきましては、前年同期比で 10% 強の成長で、堅調でございます。

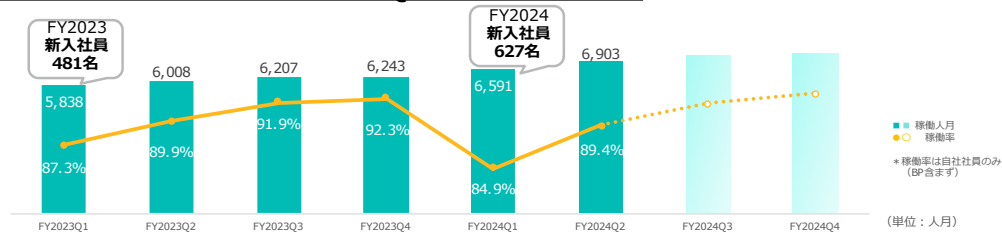
内訳でございますが、まず 1 つ目の IT・DX ソリューションにつきましては、エンジニア数が約 3,300 ということで、前年同期比で約 20% 増えてございます。平均請求単価につきましても、3% 程度の増加でございます。また、機械、電気
のエンジニアリングにつきましては、約 10% のエンジニア数の増加でございます。また請求単価につきましては、前年同
期対比で 8% の増加ということで、好調でございます。3 つ目のサブセグメントでございます、登録派遣につきましては、
エンジニア数は前年同期比で 4% の減でございますが、請求単価につきましては 4% 増加という結果でございました。

稼働率と平均売上単価（IT・DXソリューション+エンジニアリング）

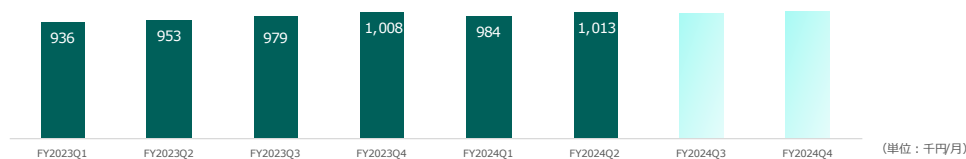
（※登録派遣・フリーランスは除く）



稼働人月と稼働率の推移（FY2024Q3以降はイメージ）



平均売上単価の推移（稼働人月ベース、FY2024Q3以降はイメージ）



*平均売上単価＝売上÷稼働人月で算出

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

19

登録派遣を除くエンジニアの稼働人数と稼働率でございます。

第1四半期に600名強の新入社員を採用したこともあり、第2四半期のエンジニア数は前年同期の約6,000名から約6,900名ということで大きく増えてございます。また稼働率につきましても89.4%ということで、期初の計画通りの状況でございます。

事業トピックス：Technology SBU



ソリューションビジネス強化に向けた取り組み

- 多様な技術力を用いた顧客の課題解決やサービスの進化
- コンサルティングやPMO^{*1}、AI・デジタル技術領域などの人材教育を強化

MBD^{*2}エンジニア教育サービス エンジニア不足解決を支援

- ・製造業における開発工数の大幅な短縮と品質向上を実現するMBD^{※2}開発エンジニアを教育するサービスを開始、人と組織の生産性向上に貢献
- ・顧客ニーズに合わせたカスタマイズが可能

※詳細は[こちら](#)

医療機関のDX化とサイバー攻撃・セキュリティ対策を支援

- ・医療機関への厚生労働省立ち入り検査に対応する『セキュリティ健康診断サービス』の提供開始
- ・サイバーセキュリティ対策の推進に貢献すると共に、業務支援により、医療業界の生産性向上へ貢献

※詳細は[こちら](#)

AI・IoT技術を用いた日本酒造り支援サービス「AI蔵Lab」

- ・「第3回国際発酵・醸造食品産業展」に、日本酒造りをご支援するAI蔵Lab[※]を出展
- ・当社が長年培ってきたセンシングAI・IoT技術を元に、酒蔵で働く蔵職人の労働時間削減、技術伝承時間の削減を実現し、日本酒造業界に新しい働き方を提供

※詳細は[こちら](#)

*1 Project Management Office

*2 Model-Based Development. システムを構築する制御や制御対象をモデル化しシミュレーションすることで、検証を行いながら設計開発を進めていく手法

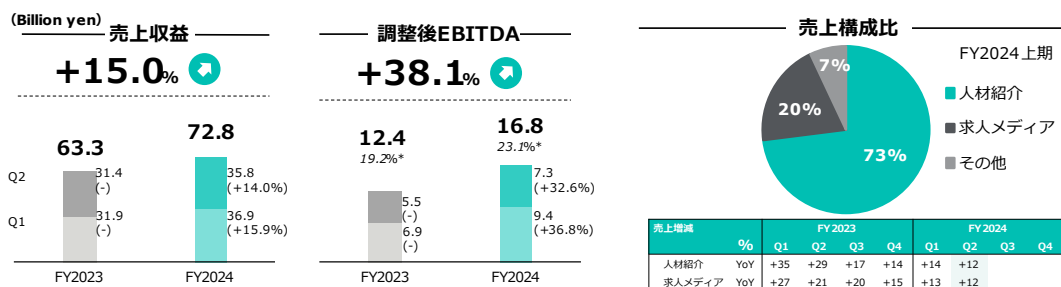
Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

20

Technology SBUのトピックスについては、時間の関係で省略をさせていただきます。

Career SBU (P/L分析)

売上収益は想定通りの増収、コスト抑制により調整後EBITDAも増益



業績・KPI コメント

項目	FY2023-Q1	FY2023-Q2	FY2023-Q3	FY2023-Q4	FY2024-Q1	FY2024-Q2	FY2024-Q3	FY2024-Q4
人財紹介事業の売上	2,104	2,208	2,304	2,377	2,404	2,451	—	—
人財紹介事業の利益	2,190	2,725	2,574	2,732	2,167	2,782	—	—

- ・ COVID-19収束後の著しく過熱感のあった人材紹介需要の落ち着いたことや、賃上げなどを背景とした転職希望者の慎重な傾向から引き続き変わらず
- ・ HC : FY2024Q2はYoY+8%。育成・生産性とのバランスをみて、採用ペースはコントロール
- ・ 生産性 : FY2024Q2はYoY+2%で回復基調

* 人材紹介事業のHCは、Career Advisors、Recruiting Advisors、Project Agents等の総数

* 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーム後の数値

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

21

続きまして、Career SBU でございます。

冒頭、説明いたしました、売上収益の期初見通しが前年同期比 12%増に対して、上期実績は 15%増でございました。また、コンサルタント数は、第 1 四半期の 2,400 人に対して第 2 四半期は 2,451 人と、下期のマーケットの不透明さを踏まえてほぼ維持の状況でございます。また、生産性につきましても、前年同期比若干回復をしているような状況でございます。

事業トピックス : Career SBU



「AI戦略本部」を新設し、AI活用を加速

- AI・データ活用で多様化するニーズを効率的に捉え、転職希望者・顧客企業の双方に対し新たな価値を提供するとともに、社員が挑戦と変革を実現できる環境を提供するため、10月1日に「AI戦略本部」を新設
- 今後、データ系人材をさらに増員し、生産性の向上や新しいサービス機能の拡充を目指す

Forbes JAPAN WOMEN AWARD 2024
でパーソルキャリアが4位受賞

- 「Forbes JAPAN WOMEN AWARD」は、女性と企業のエンパワメントを目的とするアワード
- パーソルキャリアは主に以下3点が評価された
 - ・ 女性従業員の割合や採用率が高く、取締役バックグラウンドの多様性がすぐれていること
 - ・ 福利厚生やキャリア支援、女性管理職研修などが充実していること
 - ・ 男女の勤務年数の差が少ないこと

※詳細は[こちら](#)

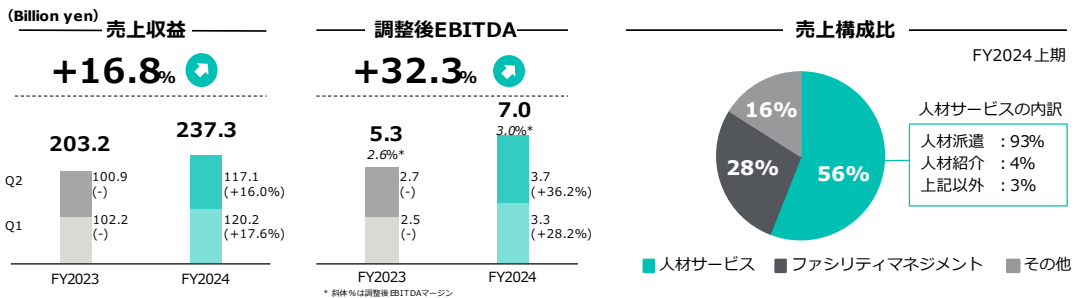
Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

22

Career SBU のトピックスでございますが、10月1日付けで AI 戦略本部を設置いたしました。生成 AI を活用し、よりマッチングの精度を高め、効率性を高めていきたいと考えてございます。

Asia Pacific SBU (P/L分析)

ファシリティマネジメント事業が順調に推移していることに加え、為替影響もあり、増収増益



業績・KPI コメント

人材サービス

- 人材派遣は一部の国を除き、堅調に推移
- 人材紹介は引き続き低調
- 人材紹介のHC（コンサルタント数）(Q2平均1,111名)

ファシリティマネジメント

- 順調に成長し、Q1に引き続き豪ドルベースで増収増益

* 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期: 93.3円, FY2024上期: 101.3円
 * 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーマ後の数値

最後のSBUでございます、Asia Pacific SBUでございます。

為替の影響が約9%、現地通貨での成長が約8%で、16.8%の成長を達成してございます。市場の状況は、中国、ベトナムにおいては人材紹介が引き続き軟調ではございますが、その他の国につきましてはほぼ予定通りでございます。また、ファシリティマネジメントにつきましては、第1四半期に続いて第2四半期も堅調な状況でございます。

事業トピックス : Asia Pacific SBU



ファシリティマネジメント契約好調

- 受注残高は38億豪ドルと過去最高を記録
- ビーチリゾートであるロットネスト島では、観光客向けの大規模な改装プロジェクトを完了した後、更に5年間の契約延長が決定
- ビクトリア州学校建設局 (VSBA) やメルボルン空港の契約更新も貢献



ロットネスト島

WA Restaurant & Catering Award受賞

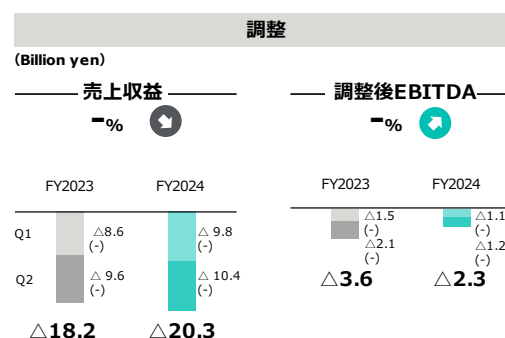
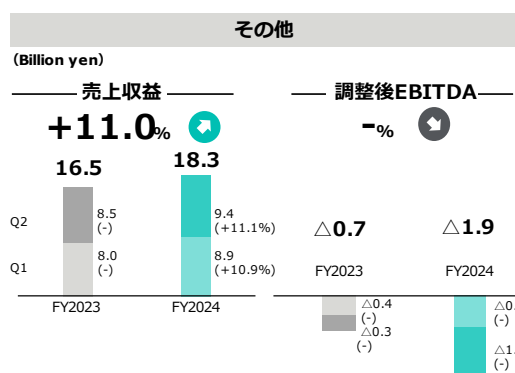
- Programmedは、2024年西オーストラリア州レストラン&ケータリング・アワードにおいて、インダストリアル・ケータリング部門最優秀賞を受賞
- 極めて高いサービス品質と、本領域における貢献が評価されての受賞となった



続きまして、Asia Pacific SBU のトピックでございます。

先ほども説明しましたが、ファシリティマネジメントの事業が堅調でございます。受注残高は、38 億豪ドルと、過去最高を記録してございます。

その他・調整（P/L分析）



業績・コメント

- 売上収益は、R&D Function Unit各事業成長により増収
- 調整後EBITDAは、R&D Function Unit投資拡大により減益

業績・コメント

・ -

* その他および調整の内容につきましては、決算短信のセグメント情報等に関する注記をご参照ください
 * 本資料における各SBU前期実績数値は、障害者雇用費用を新配賦スキームでプロフォーメ後の数値

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

25

最後に、その他と調整でございますが、その他につきましてはシェアフルの投資を第1四半期に引き続き第2四半期も強化してございますので、昨年度の7億円に対して、今年度は19億円と、赤字額が若干増えてございます。また調整については、期初の見通し通りに推移してございます。

事業トピックス：R&D Function Unit

シェアフル

- スキマバイトアプリ『シェアフル』の累計ダウンロード数は**800万**を突破
- SaaS型シフト管理サービス『Sync Up』は、より一層シェアフルとの連携を強化するために『シェアフルシフト』にサービス名を変更。自動シフト作成機能を導入



『Sync Up』は『シェアフルシフト』に！

- ・シフト管理サービス『シェアフルシフト』は、人材が足りない店舗に他店からのヘルプを自動募集できるサービス
- ・他店からのヘルプ人材で埋まらないシフト枠は、自動でスキマバイトアプリ『シェアフル』で求人募集が行える
- ・[NEW] シフト自動作成機能

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

26

シェアフルのトピックスでございますが、まずアプリにつきましては800万ダウンロードを突破しました。また、シェアフルとの連携をより深めるために、SaaS型のシフト管理サービス「Sync Up」のサービス名を「シェアフル Shift」と変更し、お客様向けの機能の強化をしてございます。

事業トピックス：パーソル総合研究所



●調査・研究の発信

4/24	①働くソーシャル・リスニング	6/24	⑥HR Data Bank in APAC
4/26	②はたらく1万人の成長定点調査	6/25	⑦精神障害者雇用の現場マネジメント
5/30	③転勤と遠隔地勤務に関する調査	8/22	⑧第9回テレワーク調査
6/05	④カスタマーハラスメントに関する調査	8/28	⑨出張に関する定量調査
6/07	⑤キャリア対話に関する定性調査	10/17	⑩労働市場の未来推計 2035



**HRアワード2024 書籍部門
優秀賞受賞**
上席主任研究員 小林祐児 著
罰ゲーム化する管理職
～バグだらけの職場の修正法～
発刊日：2024年2月7日
出版社：集英社インターナショナル

●「労働市場の未来推計 2035」を発表

2035年の労働市場は、1日あたり1775万時間、働き手に換算すると84万人の労働力不足。2023年よりも深刻度は約2倍



10/17 特設サイト公開



10/31発刊
機関誌 HITO Report

・労働市場の未来推計2035-
人口減少と高齢化に
どう立ち向かうか
「変化」を起こす



Think Forward オンラインセミナー/5回

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

27

最後でございますが、パーソル総研から、「労働市場の未来推計 2035」が発表されております。後程、和田よりご紹介をさせていただきたいと思っております。

FY2024 通期業績予想

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

【代表取締役社長 CEO 和田】

それでは続きまして、通期業績予想につきましては私の方からご案内をいたします。

人材紹介市場の下期見通しと当社の方針



人材紹介市場の下期見通し

- 転職希望者の様子見 が継続
- 求人企業の厳選採用の動きも継続
- 人材獲得競争は激化



当社の方針（Career SBU）

- 転職希望者に対する マーケティング 投資に引き続き注力
- コンサルタント数を適切にコントロールの上 、生産性の向上を継続
- 下期の売上成長率は期初予想のレンジ範囲内

まず、一番変化が大きいであろう人材紹介市場の見立てでございます。

今現在、やはりマーケット環境は上期に続き下期も一定この水準で進むのではないかと、具体的には転職希望者サイドから見た時に、様子見の状態が引き続き継続するだろうと感じております。一方、企業サイド、求人企業側の採用意欲は引き続き高いのですが、その採用水準が、厳選採用という、一定ハードルを上げられた形での採用活動が継続されるであろうと見立てております。

そういった見立てから、下期も人材獲得競争が激化するため、非常に人材獲得に力を入れていかなければならないと認識しております。

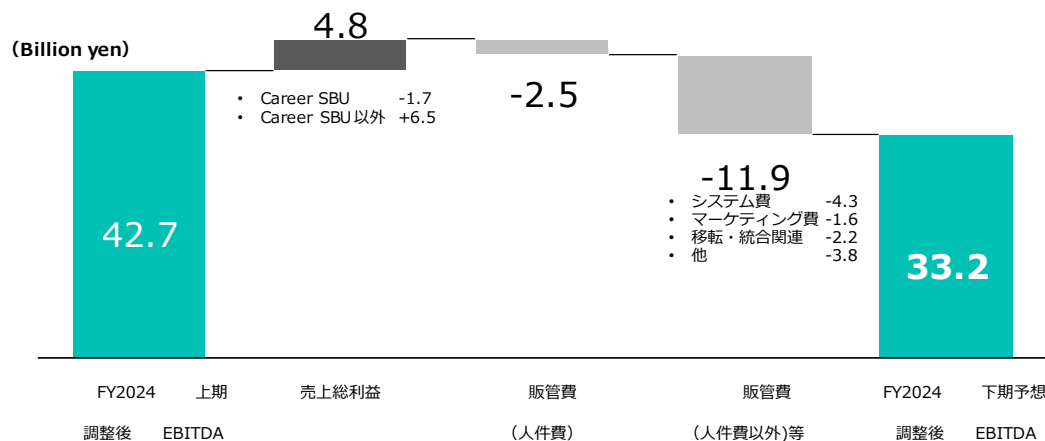
そのような中で、特に Career SBU におきましては、転職希望者に対するマーケティングの取り組みをより一層強化し、積極的に投資を行ってまいります。また、コンサルタント数を適切にコントロールすることで、生産性をしっかりと上げていくといった取り組みを進めてまいります。

それらを踏まえ、下期の売上成長は、期初の予想のレンジの中でしっかり収められるだろうと、今は見立てているのが実態でございます。

FY2024 上期実績から下期予想の調整後 EBITDA の増減分析



- ・ 事業環境の不透明さを踏まえ、上期はコストを抑制
- ・ 下期は今後の事業成長および競争優位性強化のための投資を実施



Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

30

次に、上期と下期の調整後 EBITDA の増減分析です。

こちらに記載の通り、売上総利益は 48 億円上期から増えますが、一方で人件費が 25 億円、それ以外の販管費が 119 億円増えることで、下期の調整後 EBITDA は 332 億円になると見立てており、それを踏まえた通期業績予想が次のページ以降でございます。

FY2024 通期業績予想の修正（連結）



期初の幅値による通期業績予想を以下に修正

(Billion yen)	FY2023 実績			FY2024 今回業績予想			YoY			FY2024 期初業績予想
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
売上収益	654.8	672.2	1,327.1	717.5	737.4	1,455.0	+9.6%	+9.7%	+9.6%	1,417.0 ~1,429.0
営業利益	26.3	25.6	52.0	32.1	23.8	56.0	+21.7%	△7.0%	+7.6%	52.0~55.0
営業利益率	4.0%	3.8%	3.9%	4.5%	3.2%	3.8%	+0.5pt	△0.6pt	△0.1pt	3.7~3.8%
調整後 EBITDA	35.0	37.2	72.2	42.7	33.2	76.0	+22.1%	△10.8%	+5.1%	73.0~76.0
調整後 EBITDA Margin	5.4%	5.5%	5.4%	6.0%	4.5%	5.2%	+0.6pt	△1.0pt	△0.2pt	5.2~5.3%
当期利益 ^{*1}	16.7	13.2	29.9	21.3	15.1	36.5	+27.5%	+14.5%	+21.8%	32.5~34.5
調整後当期利益	19.0	19.8	38.8	24.8	17.3	42.2	+30.6%	△12.4%	+8.7%	38.3~40.3
EPS (Yen)	7.41	5.81	13.22	9.56	6.74	16.30	+29.0%	+16.0%	+23.3%	14.24~15.12
調整後 EPS (Yen)	8.35	8.68	17.03	10.99	7.76	18.75	+31.7%	△10.6%	+10.1%	16.79~17.66

*1 親会社の所有者に帰属する当期利益

*2 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2023：95.1円、FY2024上期：101.3円、FY2024：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

31

売上収益は、通期で 1 兆 4,550 億円、営業利益 560 億、調整後 EBITDA は 760 億円、当期利益が 365 億円、調整後当期利益は 422 億円を想定しております。EPS は、16 円 30 銭、調整後 EPS は 18 円 75 銭を想定しており、ほぼ期初想定の中でコントロールできると認識をしています。

FY2024 通期業績予想 SBU別売上収益



Career SBUの業績予想を特定値に

(Billion yen)	FY2023 実績			FY2024						FY2024
	上期	下期	通期	今回業績予想			YoY			期初業績予想
				上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
連結	654.8	672.2	1,327.1	717.5	737.4	1,455.0	+9.6%	+9.7%	+9.6%	1,417.0 ~1,429.0
Staffing	286.4	289.3	575.7	299.9	307.0	607.0	+4.7%	+6.1%	+5.4%	607.0
BPO	54.1	56.6	110.7	54.5	57.4	112.0	+0.8%	+1.3%	+1.1%	112.0
Technology	49.4	52.9	102.3	54.7	63.2	118.0	+10.8%	+19.4%	+15.3%	118.0
Career	63.3	64.8	128.2	72.8	72.1	145.0	+15.0%	+11.1%	+13.0%	138.0 ~150.0
Asia Pacific*	203.2	209.5	412.7	237.3	238.6	476.0	+16.8%	+13.9%	+15.3%	439.0
その他	16.5	18.1	34.6	18.3	21.6	40.0	+11.0%	+19.5%	+15.4%	45.0
調整	△18.2	△19.2	△37.5	△20.3	△22.6	△43.0	-	-	-	△42.0

* 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2023：95.1円、FY2024上期：101.3円、FY2024：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

32

各SBUの売上収益でございます。次ページ以降、調整後EBITDA、営業利益もSBUごとに記載しておりますので、ご確認いただければと思いますが、概して Staffing SBU、BPO SBU、Technology SBU はほぼ計画通りで、Career SBU も幅値での期初予想の中でしっかりおさまる形でございますので、ご確認いただければと思います。

FY2024 通期業績予想 SBU別調整後EBITDA



Career SBUの業績予想を特定値に

(Billion yen)	FY2023 実績 (障害者雇用費用の配賦割合変更後)			FY2024						FY2024
	上期	下期	通期	今回業績予想			YoY			期初業績予想
				上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期
連結	35.0	37.2	72.2	42.7	33.2	76.0	+22.1%	△10.8%	+5.1%	73.0~76.0
	5.4%	5.5%	5.4%	6.0%	4.5%	5.2%	+0.6pt	△1.0pt	△0.2pt	5.2~5.3%
Staffing	15.1	13.4	28.5	17.2	13.2	30.5	+14.1%	△1.7%	+6.7%	28.3
	5.3%	4.7%	5.0%	5.8%	4.3%	5.0%	+0.5pt	△0.4pt	+0.0pt	4.7%
BPO	3.4	4.9	8.4	2.4	3.7	6.2	△30.2%	△24.3%	△26.7%	6.2
	6.4%	8.8%	7.6%	4.4%	6.6%	5.5%	△2.0pt	△2.2pt	△2.1pt	5.5%
Technology	3.0	4.6	7.7	3.4	4.9	8.4	+12.9%	+5.4%	+8.4%	8.2
	6.2%	8.8%	7.6%	6.4%	7.8%	7.1%	+0.2pt	△1.0pt	△0.5pt	6.9%
Career	12.4	13.6	26.1	16.8	13.1	30.0	+34.9%	△3.6%	+14.8%	29.6~32.6
	19.7%	21.1%	20.4%	23.1%	18.3%	20.7%	+3.4pt	△2.8pt	+0.3pt	21.4~21.7%
Asia Pacific*	5.3	4.4	9.8	7.0	5.0	12.1	+32.3%	+12.0%	+23.1%	11.5
	2.6%	2.1%	2.4%	3.0%	2.1%	2.5%	+0.4pt	+0.0pt	+0.1pt	2.6%
その他	△0.7	△0.8	△1.6	△1.9	△0.9	△2.9	-	-	-	△1.5
調整	△3.6	△3.1	△6.8	△2.3	△5.9	△8.3	-	-	-	△9.3

* 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2023：95.1円、FY2024上期：101.3円、FY2024：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

33

FY2024 通期業績予想 SBU別営業利益



Career SBUの業績予想を特定値に

(Billion yen)	FY2023 実績 (障害者雇用費用の配賦割合変更後)			FY2024 今回業績予想						FY2024 期初業績予想	
							YoY				
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期	下期	通期	通期	
連結	26.3	25.6	52.0	32.1	23.8	56.0	+21.7%	△7.0%	+7.6%	52.0~55.0	
	4.0%	3.8%	3.9%	4.5%	3.2%	3.8%	+0.5pt	△0.6pt	△0.1pt	3.7~3.8%	
Staffing	13.6	11.5	25.1	15.6	10.6	26.3	+14.5%	△7.2%	+4.6%	23.5	
	4.8%	4.0%	4.4%	5.2%	3.5%	4.3%	+0.4pt	△0.5pt	△0.1pt	3.9%	
BPO	2.3	4.0	6.4	1.5	2.7	4.2	△37.1%	△33.6%	△34.9%	3.7	
	4.4%	7.2%	5.8%	2.7%	4.7%	3.8%	△1.7pt	△2.5pt	△2.1pt	3.3%	
Technology	2.7	3.8	6.5	3.0	4.3	7.4	+10.9%	+15.5%	+13.6%	6.8	
	5.5%	7.2%	6.4%	5.5%	6.9%	6.3%	△0.0pt	△0.3pt	△0.1pt	5.8%	
Career	10.1	10.8	21.0	14.4	10.8	25.3	+42.2%	△0.6%	+20.1%	24.6~27.6	
	16.1%	16.7%	16.4%	19.9%	15.0%	17.4%	+3.8pt	△1.7pt	+1.0pt	17.8~18.4%	
Asia Pacific*	3.4	1.3	4.8	3.6	4.6	8.3	+5.8%	+236.6%	+71.4%	8.3	
	1.7%	0.7%	1.2%	1.5%	1.9%	1.7%	△0.2pt	+1.2pt	+0.5pt	1.9%	
その他	△0.7	△2.7	△3.4	△3.1	△2.3	△5.5	-	-	-	△4.3	
調整	△5.2	△3.1	△8.4	△3.0	△6.9	△10.0	-	-	-	△10.6	

* 為替レート 【豪ドル】 FY2023上期：93.3円、FY2023：95.1円、FY2024上期：101.3円、FY2024：101.3円

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

配当および自己株式消却

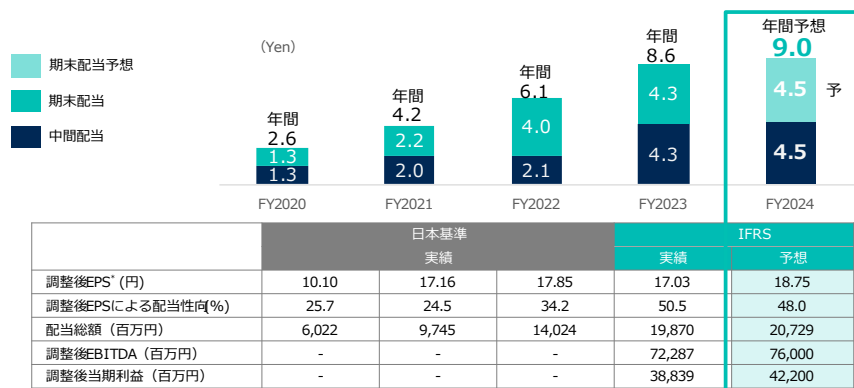
Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

続きまして配当および自己株式の消却でございます。

FY2024 配当および自己株式消却



- 中間配当金は期初の予想通り4.5円
- 今年9月に取得終了した自己株式80,341,100株（発行済株式の3.45%：約200億円）の内、3分2の53,560,800株（同2.30%）の消却を決議。残自己株式は、株式報酬に活用予定



*2023年10月1日を効力発生日として、普通株式1株につき10株の割合で株式分割を行ったため、一株当たり配当金額および調整後EPSは、過年度分も含め、当該株式分割が行われたと仮定して換算

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

36

中間配当金に関しましては、期初予想通りの4.5円とさせていただきます。また、9月に取得を終了いたしました自己株式全体のうち3分の2、具体的には5,356万800株、発行済株式の2.3%の消却をさせていただきます。残りの株式は社員の株式報酬に活用予定です。

Group Topics

Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

最後にグループのトピックスでございます。

統合報告書 2024の発行



統合報告書2024（日本語版）は[こちら](#)
統合報告書2024（英語版）は[こちら](#)

2024年9月30日に

パーソルグループ統合報告書2024を発行

- グループビジョン「はたらいて、笑おう。」や、
ありたい姿「はたらくWell-being“創造カンパ
ニー”」の実現に向けた2030年の価値創造ゴール
および経営の方向性を訴求
- パーソルグループ中期経営計画2026および8つ
のマテリアリティの取り組みの進捗を報告
- 財務戦略の概要と進捗として、資本コスト・資
本効率性についての記載を拡充
- 社外取締役3名による鼎談を掲載

9 月末に「統合報告書 2024」を発行いたしました。ぜひ皆様ご一読いただければと思っております。我々の目指している姿や、中期経営計画の進捗、8 つのマテリアリティに対する取り組みの報告等を記載させていただきました。財務戦略の概要についても記載をしております。また、社外取締役 3 名による鼎談も記載しておりますので、今のパーソルグループをしっかりとご理解いただく上でもぜひご一読いただければと思います。

労働市場の未来推計 2035を発表（パーソル総合研究所）



- 2035年時点の労働需給の状況を予測、2035年にかけて就業者数は増加も、就業者1人あたりの年間労働時間は減少するため、1日あたり1,775万時間の労働力不足となり、**2023年の約2倍深刻化すると分析**
- 労働力の増加（活躍機会の創出）と労働生産性の向上を解決策とする提言を受け、パーソルグループは「シェアフル」、「HiPro」などの多様なはたらきを受け入れるサービスの拡充、展開に注力していく

1,775万時間/日、働き手に換算すると
384万人の労働力不足



Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

39

パーソル総研では、「労働市場の未来推計 2035」を発表いたしました。これは、単に何人、人員が足りないかという形ではなく、実際に具体的に仕事をしていく上でどれだけの時間が掛かり、どれだけの人が何時間はたらくことによってその仕事が完了し、ゆえに今後一定の経済成長と労働推移が起きると何人労働力不足が発生するかというような分析をさせていただいております。具体的には、2035年には1,775万時間/日、フルタイムの人員で換算すると、384万人不足するという推計になっています。これは2023年の約2倍人材不足感が増すというふうに捉えております。我々にとっては、今後非常に活躍が期待されるようなマーケットになるのではないかと認識でございます。

MSCI ESGレーティング、AAAに格付変更（格上げ）



Copyright © PERSOL HOLDINGS CO., LTD. All Rights Reserved.

40

最後に、MSCI の ESG のレーティングが AA から AAA に格上げとなりました。当社のガバナンスや人的資本経営に対する取り組み、プライバシーやデータセキュリティの取り組み等を高く評価いただきました。引き続きこれに慢心することなく、このような状態を維持できるように取り組んでまいりたいと思っております。

引き続き企業価値向上に向けて邁進してまいりますので、よろしくお願いします。

私からの説明は以上でございます。

（終）